

古文 品詞分解（動詞・助動詞） 「土佐日記」 亡見」問題

二十七日。大津より浦戸を①さして②漕ぎ出づ。かく③あるうちに、京にて④生まれアたりイし女子、国にてにはかに⑤失せウにエしかば、このごろの出で立ちいそぎを⑥見れど、何ごとも⑦言はず。京へ⑧帰るに女子のなきのみぞ、⑨悲しび⑩恋ふる。⑪ある人々もえ⑫堪へカず。この間に、ある人の⑬書きて⑭出だせキる歌、

都へと⑮思ふをもの悲しきは⑯帰らクぬ人の⑰あればケなりコけり

また、ある時には、

⑱あるものと⑲忘れつつなほなき人をいづらと⑳問ふぞ悲しかりサける

古文 品詞分解（動詞・助動詞） 「土佐日記」 亡見」 解答

二十七日。大津より浦戸を①さして②漕ぎ出づ。かく③あるうちに、京にて④生まれアたりイし女子、国にてには

サ下二用 完了過去

サ四用 ダ下二終

ラ変体

ラ下二用 完了過去

マ上一用

ハ四用 打消

ラ四用

かに⑤失せセ_エしかば、このごろの出で立ちいそぎを⑥見れど、何ごとも⑦言はず。京へ⑧帰るに女子のなきのみ

バ四用 ハ上二体

ラ変体

ハ下二用 打消

カ四用

サ四用

完了

ぞ、⑨悲しび⑩恋ふる。⑪ある人々もえ⑫堪へかず。この間に、ある人の⑬書きて⑭出だせ_キる歌、

ハ四用

ラ四用 打消

ラ変体

断定 詠嘆

都へと⑮思ふをもの悲しきは⑯帰ら_クぬ人の⑰あれば_ケなり_コけり

また、ある時には、

ラ変体

ラ下二用

ハ四用

詠嘆

⑱あるものと⑲忘れ_ツつなほなき人をいづらと⑳問ふぞ悲しかり_サける